

「音楽で暮らしに感動を届ける」ザ・シンフォニーホールの情報誌

Vol.44

2021 3月-5月

2021 3/10 発行

TAKE FREE

Sinfonia

シンフォニア

岡 幸二郎

Kojiro Oka

ライト・シンフォニックコンサート ~大人の贅沢~

Close Up

チャイコ3連投! 熱狂コンチェルト -2021-

[座談会] With Corona After Corona

コロナ危機が1年を超える今、オーケストラは? 吹奏楽団は?

関西音楽芸術の今と未来を語る特別企画!! With The Symphony Hall

ほか

大阪交響楽団





●ソリスト同士の音楽的な魅力
上原… 賜紀ちゃんとは何度も共演しているよね。
川久保… とても長い付き合いで、もう18年くらい。彩ちゃんはまったく変わらない! (笑)
上原… 賜紀ちゃんは作品に沿って音楽を創ってくれるので、私も無理なくついていけるし、本番でリ

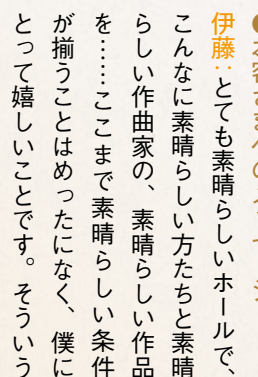
●指揮 飯森範親、日本センチュリー交響楽団との共演
川久保… 飯森さんとは以前から共演しています。飯森さんも日本センチュリー交響楽団もとても素晴らしいので、チャイコフスキーのこの作品を一緒に創り上げるのを



●指揮 飯森範親、日本センチュリー交響楽団との共演
川久保… 飯森さんとは以前から共演しています。飯森さんも日本センチュリー交響楽団もとても素晴らしいので、チャイコフスキーのこの作品を一緒に創り上げるのを



●コロナ禍での演奏活動について
伊藤… コンサートへ行けなくて日々の生活がつまらなくなったとのまわりの声をたくさん聞き、これまでやってきたこと、そしてこれから取り組むことにも意味があるのだと思えました。
川久保… ずっとコンサートに行け



●お客さまへのメッセージ
伊藤… とても素晴らしいホールで、こんなに素晴らしい方たちと素晴らしい作曲家の、素晴らしい作品を……ここまで素晴らしい条件が揃うことはめったになく、僕にとって嬉しいことです。そういう

時間をお客さまとシェアできるのを心待ちにしています。
川久保… 伊藤さんが言ったとおり、最高の組み合わせで、今から8月まで、私たちもステップ・バイ・ステップ! 前向きにそこを目指して、そして皆さまとこのコンサートを楽しめることを願っています。
上原… チェロ、ヴァイオリン、ピアノといろんな角度から聴くことのできる贅沢で楽しいコンサートです。それまでに、安心して過ごせる日常が戻ってくれることを祈っています。
(取材・文 道下京子)

[チェロ]伊藤悠貴 [ヴァイオリン]川久保賜紀 [ピアノ]上原彩子
[指揮]飯森範親 [管弦楽]日本センチュリー交響楽団

チャイコフスキー: ロココ風の主題による変奏曲 イ長調 op.33
チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35
チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23

2021.8/21(土) 2:00PM
S 6,600円 A 5,500円 B 4,400円 (税込)
[お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
[主催] ザ・シンフォニーホール
[先行予約] 3/18(木) 一般発売 3/21(日)



チャイコ3連投! 熱狂コンチェルト -2021-

ヴァイオリン
川久保賜紀

チェロ
伊藤悠貴

ピアノ
上原彩子

Interview

1年越しの開催が決定! チャイコフスキーの3大コンチェルトを一挙演奏

昨年、新型コロナウイルス感染症の影響で、ホール収容人数制限オーバーのため開催が叶わなかった「チャイコ3連投! 熱狂コンチェルト」。多くのお客様が心待ちにしてくださっていた本公演が再企画され、開催日が決定しました。今号では、ソリストとして登場する3人のスペシャルインタビューをお届けします。

撮影: 上田 愛 / 撮影協力: ヤマハアーティストサービス東京

●コロナ禍で延期となった昨夏の公演。たくさんのお客様からの期待の声
伊藤… この3人が揃う昨夏の公演を、とても楽しみにしていました。お客様もコンサート聴きに来るのを楽しみにしてくださっていたという話を聞いて、とても嬉しく思います。
川久保… 私もたくさんのお客様が心待ちにしてくださったとお伺いしていたので、コロナで延期になってしまったのは残念でしたが、もう一度このコンサートの開催が決まり、今からとても楽しみです。
上原… 私もとても楽しみにしていたので、改めて開催していただき、感謝しかありません。
●チャイコフスキーの音楽の魅力
川久保… チャイコフスキーの作品のなかにはロシアの文化や風景に満ちていて、それが音楽にも映し出されています。《ヴァイオリン協奏曲》の第3楽章は、まさに誰かと踊っているような音楽! この作品は、ザハール・ブロン先生(日本人の門下生には他に榎本大進、庄司紗矢香、神尾真由子などの初めてのレッスンで弾いた曲。音の深み、音の出し方、弓の使い方、フレージングなど、いろんなものがみつかりと詰まった音楽なのです。
上原… 私はコンチェルトではチャ



石井：大阪シオンも、もともと大阪市の公営吹奏楽団でしたが、市営ではなく

コロナ禍に見えたわずかな光
堀江：実際に演奏が出来ない間、又、今もこれまでと比べて本当に演奏会が少なくないと思うのですが、皆さんどのように過ごされているのですか？

石井：皆がそれぞれ音楽の大切さ「音楽の力」をコロナ禍でも伝え続ける努力をしています。自分の演奏や練習方法

喜多：私たちは日本初のクラシック音楽専用ホールを運営しており、今日だ



堀江：大阪シオンも、もともと大阪市の公営吹奏楽団でしたが、市営ではなく

喜多：私たちは日本初のクラシック音楽専用ホールを運営しており、今日だ

喜多：私たちは日本初のクラシック音楽専用ホールを運営しており、今日だ

喜多：私たちは日本初のクラシック音楽専用ホールを運営しており、今日だ



喜多：私たちは日本初のクラシック音楽専用ホールを運営しており、今日だ

喜多：私たちは日本初のクラシック音楽専用ホールを運営しており、今日だ



※写真撮影時のみマスクを外しています。

Sinfonia座談会企画

With Corona After Corona

コロナ危機が1年を超える今、オーケストラは？ 吹奏楽団は？
関西音楽芸術の今と未来を語る特別企画!!

With *The Symphony Hall*

構成：堀江政生／金子真由

2019年、未知のウイルス「COVID-19 新型コロナウイルス感染症」の初感染者が確認され、中国武漢の悲惨な映像が世界中に拡散された後、ついに国内でもクラスターが発生。その後2月26日、全国にイベントの自粛要請が発出されました。

自粛要請期間はたったの2週間。それでも当時は年度末を控え、12月に続き1年で最もイベントが立て込む時期で、この2週間がもたらす甚大な被害と影響に芸術関係者は絶望を覚えたと言います。2週間の自粛要請は更新され続け、その後「緊急事態宣言」の発出へ。そして3カ月以上が過ぎた6月20日にThe Symphony Hall（以下TSH）で、国内初となるオーケストラの演奏会が再開されました。

演奏者は先の見えない苦悩の中、久しぶりの舞台に多くが感涙し、その感動の輪は観客と一体となってホール全体に広がり、その模様は各メディアに報道されました。

その後もコロナが終息する様子はなく、オリンピックも延期となり、毎年恒例の12月の、第九の演奏会ほぼ全減。2020年度末もコロナとの闘いの中で終えようとしています。

今、関西のクラシック音楽界は危機的状況にあります。演奏団体、コンサートホール、個々の演奏者や芸術家は、この1年をどう生き抜き、何を考え、どんな未来を見据えているのか。2月初旬に各団体の代表者がTSHに急遽集まりました。このシンフォニアに連載を持ち、現在は大阪府庁担当の記者も務め

る朝日放送テレビの堀江政生氏の司会のもと座談会がスタート。そこで語られたそれぞれの思いとは。

参加者は大阪交響楽団 楽団長 二宮光由、日本センチュリー交響楽団 事業部長兼営業戦略室長 小田弦也、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ 理事長 石井徹哉、ザ・シンフォニーホール 取締役GM／音楽総監督 喜多弘悦。

大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団の代表者はこの日は本番があり参加が叶わなかったため、文章により回答を頂きました。

公演自粛による大幅な収入減少

喜多：お忙しい中、急な呼びかけにも関わらず集まって下さった事に感謝します。コロナが続き1年。2度目の緊急事態宣言の発令を受けている今、この1年を振り返り、私たち音楽界が何を考え、この先どうしていくのか。是非この機会に、シンフォニアの読者の皆様に思いを伝えたいと思い立ち、これを企画しました。

堀江：最初に聞きたいのは「もしコロナがなければ」どんな1年となる予定だったのでしょうか？

二宮：オーケストラの運営は、主催者から依頼を受けて演奏料を頂く依頼公演収入と寄付金が主な収入源です。日本の殆どのオーケストラは年間の運営費用の約50%を演奏料の収入で賄い、残りを補助金・寄付金で賄っていますが、大阪は行政補助が全国で極めて低く、運営費の約75%程を演奏収入で



堀江…イベント開催制限に関する情報
が錯綜し、現場では混乱もあったと思
いますが、こうした素敵な話こそもっと広
がってほしいものです。さて、オーケス
トラの皆さんはこれからを見据えて、今
を乗り切るために色々な事をされてい
ると思いますが、それぞれお話し頂けま
すか？

小田…今を前向きに捉えるために、「演
奏会が無い」ではなくて、「この時間を有
効に活用しよう」と考えています。日本
センチュリーには次世代の音楽家育成
のためのユースオーケストラという事
業があります。これまでも、うちのユ
ースから多くのプロの演奏家を輩出し
て来ました。将来はこのユースとメイ
ンオーケストラがジョイントでコンサ
ートができる位に頑張りたいと思ってい
ます。直近では経営課題もありますの
で、まずは今を乗り切るために、クラウ
ドファンディングも始めています。多く
の皆さんからの支援が大阪の音楽文化
を守ります。是非ご協力をお願い致し
ます。

二宮…同じくクラウドファンディング
を後発ですが始めました。それと、

2022年に40周年を迎えるTSHと
関西4オケとの歴史を物語る記念演奏
会のプランニングを始めています。そ
してこれまで色々とTSHと共に企画
して来た多くの取り組みを更にバー
ジョンアップして、ファンの皆さんにお
届けしたいと考えています。

石井…日本の吹奏楽は高校生までは世
界一と言って良いほど盛んなのですが、
何故かプロの吹奏楽団を「聴く」とい
うことがあまり浸透していない状況です。
もともと吹奏楽の素晴らしさを知って
いる愛好家の方々、元ブラスバンドの
方々が多くを占めてきたこの業界の知
名度をもっと広げていきたいです。演奏
する事はもちろん、聴いて楽しんでくだ
さる方々を更に増やしていく努力をよ
り一層していきます。今はプレーヤー
一人ひとりがインターネットを通じて多
くの人たちと交流し、コロナ終息後は一
緒に演奏活動できるイベントも復活さ
せて、演奏会に足を運んで下さるファ
ンを増やしたいです。

堀江…それぞれの演奏団体の思いを受
けて、TSHでは40周年に向けてどのよ
うな事を進めていきましようか？

喜多…もちろん、在阪の4つのオーケス
トラとのコラボレーションは最重要課
題です。そこに如何にシオンという吹
奏楽団を取り込むのかも課題と言える
でしょう。又、演奏団体だけではなく、
ソリストにも注目しなければなりません。
今はコンクールで優勝した演奏家の
コンサートが多いですが、大阪で地道に
頑張っている人を捉えきれません。
そうした新進気鋭の若手の発掘、育成



も重要な課題です。今後はシンフォニア
も更にバージョンアップをして、当館だ
けでなく大阪のクラシック音楽情報誌
として演奏会のほかにも色々な若手の
活動も取り上げて、読者と演奏者の架
け橋になれるようにしていきたいと思
っています。

座談会は2時間半にも及びました。
お読みいただいて感じ取ってください
と思いますが「大変だーどうしよう」と
と困惑している段階はとうに終わって
います。それぞれが乗り切るための方
策を考え、準備し、進めています。先が
見えないから不安なのはみな同じ。だ
からこそ積極的に、能動的に今を動か
していこうとしている。その熱い議論
は頼もしくさえありました。そして団
員の皆さんからのボトムアップで動い
ているという嬉しい話も聴けました。
「関西の音楽文化を守る」という命題
はもちろんですが、その上で「新しい文
化を築く」。

各団体とザ・シンフォニーホールが手
を携えて、大きな目標を立てていること
を感じました。

from 関西フィルハーモニー管弦楽団

With Corona

関西フィルは昨年6月、緊急事態宣言が解除された事を受け、楽団主催公演を再開しました。開催決定に先立って、練習場にオーケストラのメンバーが集まり、ソーシャルディスタンスを意識した楽器配置などを検証するリハーサルを行いました。結果、6月の定期演奏会は弦楽器6型で行う事に。曲目も予定していたブラームスの「ハイドンの主題による変奏曲」と交響曲第2番を、モーツァルトの交響曲第29番とシューベルトの交響曲第5番に変更しました。また、出演者・スタッフの体調チェックに万全を期し、奏者は可能な限り本番でもマスクを着用。管楽器を吹く際に生じる唾（水分）は、使い捨ての吸収の良い紙等で処理など、ガイドラインを遵守した上でザ・シンフォニーホールさんのご協力を頂いて開催しました。

その後、管楽器の飛沫の問題など、科学的な検証結果に基づくガイドラインに徐々に改定され、このガイドラインに基づくことで、ある程度の「安全」は確保できるようになってきました。しかし、奏者が「安心」して演奏できる、お客様が「安心」して聴けることを追求することが何より求められることに感じています。

多くの公演が中止・延期となり、経営的にも相当なダメージを受けることとなりましたが、楽団に対するご寄付とクラウドファンディングへのご協力を想像以上に寄せて頂き、こんなに関西フィルは皆様に愛されていたのかと思いを新たにしました。2020年、楽団創立50周年の記念の年でしたが、皆様の温かさに触れ、これからも益々しっかりと自分たちの演奏でお返ししたいと思っています。

After Corona

コロナ禍の影響もあり、練習拠点をこれまでの弁天町から門真市に移転することとなりました。楽団創立50年を経て練習環境も変わり、またアフターコロナを見据えて新たなスタートを切りたいと思います。関西フィルならではの個性的な公演をお届けしてまいります。

公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽団 楽団長 手塚裕之

from 大阪フィルハーモニー交響楽団

大阪フィルはこのコロナ禍で約50公演が中止となり3億円近い損失をこうむりました。そのため雇用調整助成金の活用や金融機関からの借り入れなどで何とか補填しましたが、財政的には来年度から大変厳しい状況に陥ります。メンバーも昨年3月の定期演奏会を無観客で演奏した後、6月下旬まで丸3ヶ月間活動が休止し、かつて経験した事のない不安な日々を過ごしました。しかし活動再開のために企画した会員様限定のコンサートでは、一人ひとりが改めてお客様の前で演奏できる喜びを感じ、初心に帰って懸命に演奏しました。その姿は今も目に焼き付いています。そしてその後の6月定期を皮切りに、徐々に一般のコンサートが再開していく中で、私たちが最も大切に、努力して来たことは「コロナを言い訳にして演奏のクオリティを決して下げない」ということでした。

当然のことながら、団内で集団感染を起こさないよう徹底した感染予防対策を講じ、マスクを着用してソーシャルディスタンスを確保し演奏を行って来ましたが、楽団員にとってはアンサンブルする上で大変な負担となります。しかしそれでも曲目を極力変更せず弦楽器の編成も減らさずに、お客様の期待に応えられる演奏を目指してきました。

それはコロナで世の中が苦しい時だからこそ、お客様には私たちの演奏で元気になって欲しい、それが私たちの存在価値であり、また次の演奏会に足を運ぼうという気持ちにつながると思うからです。今こそ音楽の力、芸術の力が試される時だということを肝に銘じ、これからも一つひとつの演奏会に全力で取り組んでいきたいと思っています。

公益社団法人 大阪フィルハーモニー交響楽団
事務局次長 兼 演奏事業部長
福山 修

Kyoko Takezawa & Akira Eguchi Duo Recital

日本の底力シリーズVol.1

竹澤恭子&江口 玲 デュオ・リサイタル

©松永 学

©堀田力丸

30年来の
盟友だからこそ
成せる
最強の
アンサンブル

長年の共演と鍛錬を経た
2人の「日本の底力」

ザ・シンフォニーホール渾身のシリーズが新たに始動！海外アーティストの公演がなかなか実現しない昨今のコロナ禍において、日本国内には素晴らしいアーティストがたくさんいることを改めて皆様に紹介したい。そんな想いを込めて企画されたのが、この「日本の底力シリーズ」だ。その記念すべき第1弾が、ヴァイオリニストの竹澤恭子とピアニストの江口玲によるデュオ・リサイタル。

竹澤は言わずと知れた、長年に渡り国際的に活躍する名ヴァイオリニスト。10代から頭角を現し、1986年に難関インディアナポリス国際コンクールにおいて優勝。その後、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、バイエルン放送響といった世界有数の楽

団と多くの共演を重ね、他にもソロ、デュオ、室内楽、そして近年では教育活動と、キャリアは枚挙にいとまがない。2018年にデビュー30周年を迎えたこともあり、そのパワフルかつ知的な妙技は、今まさに絶頂にあると言ってもよいだろう。

そして江口 玲は、世界的な弦楽器奏者たちと星の数ほど共演を重ねてきた日本最高峰のコンサート・ピアニストだ。ソリスト、室内楽奏者、チェンバロ奏者、そして伴奏者として、これまで演奏に訪れた国は25か国に及び、「非凡なる芸術性、円熟、知性」「流暢かつ清廉なるピアニスト」（ニューヨーク・タイムズ紙）と称賛されてきた。

竹澤と江口は共にニューヨークで学び、最初の共演から30年以上という旧知の仲。本誌前号のインタビューでは江口は竹澤について、「一緒に弾いていてこんなに楽しい相手はいない」と語っていたほど相性も抜群だ。

そして今回お贈りするものが、楽聖ベートーヴェンが残したヴァイオリン・ソナタ第5番「春」、第7番、第9番「クロイツェル」という王道プログラムだ。

明るく幸福な曲想が、コンサートが開催される6月の梅雨空の憂鬱を颯爽と吹き飛ばしてくれるに

違いない「春」。難聴に苦しんで自殺まで考えた「ハイリゲンシュタットの遺書」事件の後、先達モーツァルトの影響を脱し、独自の境地を築き始めていく頃に書かれた第7番。作曲者の最高傑作のひとつで、王者の風格漂うヴァイオリンとピアノが対等に堂々と渡り合う「クロイツェル」。

竹澤と江口は約14年前にベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏を成し遂げているが、昨々が作曲者の生誕250周年ということで、改めて取り組むことが多かったと思われるこの3曲。そうした長年の共演と鍛錬を経た2人の「日本の底力」によって、未踏の最高峰が間もなく現れようとしている！！

（文 渡辺謙太郎）

【ヴァイオリン】竹澤恭子 【ピアノ】江口 玲

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調 op.24
「春」／第7番 ハ短調 op.30-2／第9番 イ長調 op.47「クロイツェル」

2021.6/12(土) 7:00PM

全席指定 5,500円（税込）

【お問い合わせ】ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

先行予約:3/18(木) 一般発売:3/21(日)

ライト・シンフォニック コンサート ～大人の贅沢～

大人たちの特別な時間は
“あの名曲”とともに——
ミュージカルスターとオーケストラの饗宴

Interview

岡 幸二郎
Kojiro Oka

忙しい現代人が、良質の音楽に身を委ねて優雅で贅沢な時間をおく時間を過ごす……。そんなコンセプトが支持を集めてきた「ライト・シンフォニックコンサート」シリーズ。2017年以来、豪華ソリストを招いてきたが、今回はミュージカル界のトップスター岡幸二郎が、シリーズ初登場する。端正な容姿と深く深みのある美声で劇団四季をはじめ、数々の名舞台でファンを沸かせてきた岡。プログラムは、『オペラ座の怪人』より「ミュージック・オブ・ザ・ナイト」、『ウェスト・サイド物語』より「マリア」、『レ・ミゼラブル』

どのようなマリアージュになるのか、とても楽しみ



より「夢やぶれて」など名曲揃いだ。「私にとって想い出深い楽曲たちです。その中でも『レ・ミゼラブル』は17年に渡り携わった作品ですから、真っ先に皆様に聞いていただきたいです」

ザ・シンフォニーホール初登場は昨年9月。

「大阪は大好きな場所です。大阪のお客様は、良し悪しをはっきりおっしゃる方々が多く、純粋に音楽を楽しもうとなさるように感じますね。ザ・シンフォニーホールは「気持ちがいいホール」です。楽屋入口はもちろんのこと、客席の洗面所や私たちアーティストが使用させていただく楽屋、出番前のスペースまで細部に渡り気配りと気遣いがあります。ホールの方が書かれた手書きのメッセージがとても印象的で、温かい気持ちになり本当にうれしかったです」

共演は大阪交響楽団と同団正指揮者の太田弦。太田は1994年生まれ、まさに新鋭だが、既に数々の公演での指揮ぶりが高い評価を受けている未来の巨匠。

「初めて一緒に演奏させていただきました。どんな音が奏でられるのか、オーケストラとマエストロの音楽と自分の音楽、そしてお客様がいらっしゃる客席の空間とがどのようなマリアージュになるのか、

今からとても楽しみです」

自身の公式ブログでは洒脱に和装を着こなしているのが印象的だったが、日本的なものへの関心は幼い頃からだという。

「母方の祖父が刀鍛冶だったり、父方の祖父が歌と詩吟を教えていたり。和的なDNAからきているのだと思います」

東西の文化に精通している岡が贈る贅沢なひととき。

「このような時代だからこそ、生の音楽に触れる喜びを味わっていただきたいです。改めて音楽、そしてミュージカルがよいものだと思っていただけのように、素敵な時間を共有したいですね」

(文 伊藤制子)

[指揮]太田 弦 [ゲスト]岡 幸二郎 [管弦楽]大阪交響楽団

『ウェスト・サイド物語』より「マリア」／『マイ・フェア・レディ』より「君住む街」／『エリザベート』より「私だけに」／『ノートルダム・ドゥ・パリ』より「僕の願い」／『美女と野獣』より「愛せぬならば」／『ミス・サイゴン』より「命をあげよう」／『ジキル&ハイド』より「ディス・イズ・ザ・モーメント」／『レ・ミゼラブル』より「夢やぶれて」／『オペラ座の怪人』より「ミュージック・オブ・ザ・ナイト」ほか

2021.7/31(土) 2:00PM

S 6,000円 A 5,000円 プラチナ 8,000円 (税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール/公益社団法人大阪交響楽団

先行予約:3/18(木) 一般発売:3/21(日)

美しき 日本のうた 「夏」

何気なく耳にしていた
日本のうたの美しさを
新しく発見できる機会になれば嬉しい

Interview

カウンターテナー
藤木大地



日本のうたは、私の心の
奥底に直結している

2016年に始まった「美しき日本のうた」は、秋のザ・シンフォニーホールの人気シリーズで、今年はシリーズ初となる春の公演も行なわれた。その季節の日本の美しい風景を彩るプログラムとともに、日本を代表する今が旬の歌手によるクオリティの高い歌声で、多くの人を魅了している。

そして、新たに夏の公演も決まり、カウンターテナーの藤木大地が初めて登場する。日本音楽コンクール声楽部門ではカウンターテナーで初めて優勝、2017年には東洋人初のカウンターテナーとしてウィーン国立劇場デビューを飾り、国内外のオペラの舞台上で活躍し続ける。

藤木は中学時代から合唱部に所属。うたとともに青春を謳歌した。「中学の合唱部で全国大会に出場しました。放課後みんなで練習して、全国制覇するぞと円陣を組んで大会に挑みましたが、優勝することはできず、会場で泣きました。みんなで歌うことはもちろん楽しかったけど、大会で勝ちたかった。甲子園での優勝を目指すような競技として、合唱をとらえていたのかもしれない」

プログラムには、あらゆる世代の人々がどこかで聴いたことのある懐かしい日本のうたが並ぶ。

「唱歌や童謡には、現代人には理解しづらい当時の言葉が使われていることもありですが、逆に考えると、現代人が自分たちの言葉のルーツに触れるには、そのようなうたを聴くか、昔の書物を読むしかないですね。そのような言葉が、原典的で聴きやすいメロディーで歌われるところに、風景の見えるタイムスリップのようなロマンを感じます」

ピアノの松本和将とは、これまで何度も共演してきた。

「大学入学直後からの友だちで、音楽家としては一番付き合いの長い仲間です。彼は僕の歌手としての歴史のほとんどを知っていて、新しい一步を踏み出すときにも率直な意見を言ってくれた人です」

ザ・シンフォニーホールの舞台に初めて立ったのは、2015年11月。歌ったのは、フォーレ《レクイエム》で、ソプラノ・ソロ。

「急な階段を登って暗闇の中でスタンバイした思い出があります。その場所から見る客席が本当に美しく、天使になったつもりで歌うことができました。もちろん響きも最高。それから、楽屋と廊下も豪華！」

最後に、読者のみなさまのためにメッセージをいただいた。

「日本人として、僕は日本のう

たに誇りを持っています。これまで何気なく耳にしていた日本のうたの美しさを新しく発見できる機会になれば嬉しいです。そのため、125年分のうたをじっくり勉強しなおしています。あの歌にはこんな顔もあったんだ！そんな楽しみ方もあります。ザ・シンフォニーホールでお会いしましょう！」

(文 道下京子)

[カウンターテナー] 藤木大地
[ピアノ] 松本和将

2021.7/3(土) 7:00PM

全席指定 4,400円(税込)

[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

先行予約: 3/18(木) 一般発売: 3/21(日)

夏は来ぬ
佐佐木信綱詞/小山作之助曲
茶摘み
不詳
たなばたさま
権藤はなよ詩/下総院曲
われは海の子
不詳
浜辺の歌
林古溪詩/成田為三曲
みかんの花咲く丘
加藤省吾詩/海沼実曲
椰子の実
島崎藤村詞/大中原二曲
夏の思い出
江間章子詩/中田喜直曲
大きな古時計
保富庚午訳詞/WORK HENRY CLAY 曲
故郷
高野辰之詩/岡野貞二曲
ほか

関西フィル 第7回 親子定期演奏会

夏休み自由研究は、
これで決まり!!

ヨーロッパ一周!音楽の旅♪

1年越しに遂に実現! 夏の自由研究はお任せあれ!
親子で楽しみながら学ぼう♪関西フィルハーモニー
管弦楽団

©SHIN YAMAGISHI

指揮 藤岡幸夫

オーケストラの生演奏と
クラシックの豆知識を学ぶ!

小中学生とご家族に毎回大好評を博している関西フィル親子定期演奏会の開催が決定! 昨年は新型コロナウイルス感染症の影響のため、残念ながら中止となつてしまつたが、その時に企画されていた「ヨーロッパ一周!音楽の旅」が満を持して繰り広げられる。夏休みの自由研究として、生のオーケストラを存分に体感しながらクラシックの知識もたくさん学べる充実のコンサートをご期待いただきたい。

曲目に並ぶのは、1800年代のヨーロッパで活躍した大作曲家たちが残した珠玉の名旋律の数々。

ドイツのブラームスがハンガリー民謡を基に書き上げたロマンティックで流麗な「ハンガリー舞曲第5番」。ロシアのチャイコフスキーの3大バレエのひとつ、「くるみ割り人形」のクライマックスを優雅に彩る「花のワルツ」。フィンランドのシベリウスの最高傑作のひとつで、母国の独立運動の大きな原動力となつた交響詩「フィンランディア」。チェコのドヴォルザークが教育者としてアメリカに渡つた際に、故郷への手紙のよう書いた交響曲で、彼の最後の交響曲となつた第9番「新世界よ

り」。そのラストをドラマティックに飾る第4楽章など……。いずれも、一度は耳にしたことのある有名な曲とエピソードを十二分に備えた傑作揃いなのが嬉しい!

指揮するのは、関西フィルの首席指揮者 藤岡幸夫。クラシック音楽の普及に積極的な彼は、当シリーズの指揮を第1回から務めており、持ち前の熱い指揮と親しみやすく斬新なトークもこのコンサートの人気の秘訣だ。今回は、作曲家についてと、ヨーロッパの国別に、クラシックの豆知識を教えてくれる。

また当公演には、ナビゲーターとして才色兼備で知られる作曲家の林そよかが初登場。穏やかな語り口と、作曲家ならではの視点による解説は、聴き手に多くの驚きと喜びをもたらしてくれることだろう。

2019年のコンサートで好評だった、学んだことをそのまま自由研究として提出できる、ここでしか手に入らないオリジナル「研究シート」を来場者全員にプレゼントするので、ぜひとも有効活用していただきたい!!

(文 渡辺謙太郎)

自由研究にそのまま使える
“研究シート”プレゼント!

[指揮]藤岡幸夫 [ナビゲーター]林 そよか [管弦楽]関西フィルハーモニー管弦楽団

[オーストリア]シュトラウスⅡ喜劇「ジプシー男爵」より「入場行進曲」/[ドイツ]ブラームス「ハンガリー舞曲」より 第5番/[ロシア]チャイコフスキー「くるみ割り人形」より「花のワルツ」/[アルメニア]ハチャトゥリアン組曲「仮面舞踏会」より「ワルツ」/[フィンランド]シベリウス「交響詩「フィンランディア」」/[イタリア]ロッシーニ歌劇「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」/[フランス]ラヴェル組曲「マ・メーロ・ロワ」より「美女と野獣の対話」/[日本]林 そよか「弦楽と打楽器のための「Fantasia」」より 第2楽章/[イギリス]ヴォーン＝ウィリアムズ「グリーンズリーヴスによる幻想曲」/[チェコ]ドヴォルザーク交響曲 第9番 番短調「新世界より」第4楽章

2021.8/7(土) 2:00PM

全席指定 4,000円(税込) ※4歳以上のお子様からご入場可能です。

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール/関西フィルハーモニー管弦楽団

先行予約:3/18(木)

一般発売:3/21(日)

研究ポイント

- ◎ヨーロッパと音楽
- ◎1800年代の作曲家って?
- ◎国別クラシック豆知識
- ◎生のオーケストラのサウンド

など

オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート 2021 ALL BACH

夏恒例!心地よい
オルガンの音色とともに
“音楽の父”バッハの
偉大さを知る



バッハの作品は今もなお
壮大な世界を秘めている

今年で6年目を迎える人気シリーズ「真夏のオルガンコンサート」。オルガンといえばオーケストラにも匹敵するスケールを持つ、まさに楽器の王様である。ザ・シンフォニーホールに据えられているスイスのクレーン社製のオルガンは、3732本のパイプをもち、豪華な音色で数多くの観客を魅了してきた。

今夏は第3回ブクステフデ国際オルガンコンクールを日本人としてはじめて制した注目のオルガニストの大木麻理が出演する。

プログラムはもちろんオール・バッハ。王道のオルガン名曲ばかりではなく、ピアノやチェンバロなどで演奏されているバッハ作品をオルガンによる壮大なスケールで奏でるのも楽しみだ。

ところでバッハは「音楽の父」といえる偉大な作曲家だが、バッハのすごいところBEST3は、1.『建築的壮麗さ』、2.『まるで即興のような流麗さ』、3.『どんな楽器で演奏しても素敵!』といったところだろうか。

今回は「前奏曲とフーガ」ハ長調BWV545や小フーガト短調BWV578などフーガがいくつか演奏されるが、複数のパートが絡みあうように展開するのが

フーガの醍醐味。バッハはまるで精緻なバロック建築の教会をつくりあげるかのように見事に主題を組み立てており、そんな壮麗さが大きな魅力だ。

同じバロック時代の作曲家の中でもヴィヴァルディはヴァイオリンに秀でていたが、バッハはオルガンの名手として誉れ高く、即興も大の得意だった。したがって彼の音楽には、時にまるで即興でもあるかのような自在なフレーズも盛り込まれている。「半音階的幻想曲とフーガ」では、華麗でファンタスティックなバッハを楽しめることだろう。

さてバッハはドイツ以外の国に行ったことがなく、当時は必ずしも国際的な作曲家ではなかった。後の19世紀にメンデルスゾーンが彼の偉大さを世に広めたことで、インターナショナルな存在になっていく。以後多くの作曲家がバッハの影響を受け、ロマン派から現代の作曲家にいたるまで数多くのバッハ編曲が生まれたが、バッハの音楽の不思議さは、どんな楽器で弾いてもその美しさが失われることがない点だ。

今回のプログラムにはレーガー編「インベンションより第1、4番」「クローンプ編」イタリア協奏曲「など編曲版バッハも選曲されている。

[オルガン]大木麻理

前奏曲とフーガ ハ長調 BWV545/コラール「目覚めよと呼ぶ声あり」BWV645/イタリア協奏曲(全3楽章)BWV971(クローンプ編)/インベンションより No.1,4 BWV772,775(レーガー編)/小フーガト短調BWV578/コラール「最愛のイエス、我らここにあり」BWV731/半音階的幻想曲とフーガ BWV903(レーガー編) ほか

2021.7/31(土) 7:00PM

全席指定 2,200円(税込) ※休憩なし。約60分間のコンサートです。

[お問い合わせ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

先行予約:3/18(木) 一般発売:3/21(日)

「編曲者たちの楽譜は、声部が増えたり、ペダルを多用したり、鍵盤交代が多かったり、すごく難しい。でもバッハの世界を新たな視点で開拓していきたい」と大木は言う。バッハ作品は楽器が変わっても、輝きつづける。そんな壮大な世界を秘めているのだ。

(文 伊藤制子)

指揮 尾高忠明

尾高忠明 指揮 ×大阪フィルの 作曲家シリーズ全3回

Dvořák Selection ドヴォルザーク・ セレクション



大阪フィルハーモニー交響楽団

©Martin Richardson

2021.10/8 Ⅲ

ヴァイオリン
戸田弥生

2021.8/28 Ⅱ

ピアノ
北村朋幹

2021.5/23 Ⅰ

チェロ
岡本侑也

©Shigeto Imura

©TAKA MAYUMI

**作曲家シリーズ
ザ・シンフォニーホールで再び！**

大阪フィルハーモニー交響楽団(以下大阪フィル)は、朝比奈隆が戦後まもない1947年にその礎を築き、大阪の音楽界を力強く牽引した。朝比奈亡きあとは、大植英次が音楽監督のポストを継いだ。大植が音楽監督を退任後、井上道義が2017年まで首席指揮者を務め、現在は尾高忠明が3代目の音楽監督として大阪フィルの躍進に力を注ぐ。

尾高は、現在NHK交響楽団正指揮者をはじめ、国内外で多くのオーケストラのポストに就いている。海外では、とりわけイギリスと深い結びつきがあり、BBCウエルズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者でもある。イギリス音楽に造詣が深く、一方でラフマニノフ演奏にも定評がある。また、マラーやブルックナー、シベリウスなどの作品も意欲的に取り上げている。

尾高は、大阪フィル音楽監督に就任したその年から、「作曲家シリーズ」に取り組んでいる。2018年は「ベートーヴェン・チクルス」、ザ・シンフォニーホールで開催された2019年は「ブラームス・チクルス」、昨年は「チャイコフスキー・チクルス」、そして今年は「ドヴォルザーク・

セレクション」として再びザ・シンフォニーホールで開催されること決定した。

ドヴォルザークの音楽には、故郷ボヘミアへの強い想いが込められ、その郷愁に満ちたメロディは聴く者の共感をいざなう。

「自然、人生、愛」を表わした 連作の3つの序曲を披露

「ドヴォルザーク・セレクション」で披露されるのは、ドヴォルザークの最後の3つの交響曲と、彼が50歳で創作に着手した「自然、人生、愛」を表わした連作の3つの序曲、そして彼が残した3つの独奏楽器のための協奏曲だ。

5月に開催されるシリーズ第1回では、渡米の前年に書かれた序曲《自然の中で》作品91とチェロ協奏曲のなかで最も人気の高い《チェロ協奏曲》作品104、そしてドイツ・ロマン派の色彩とともに厳粛な表情の《交響曲第7番》が演奏される。《チェロ協奏曲》のソリストは、1994年生まれの岡本侑也。少年時代をドイツで過ごし、高校2年生で日本音楽コンクール優勝、2017年にはエリザベート王妃国際音楽コンクールで第2位を受賞。堅実な演奏で多くの人を魅了している。

第2回のプログラムは、華やかな雰囲気のある序曲《謝肉祭》作品92、

《ピアノ協奏曲》作品33、のびやかでボヘミア的な彩りあふれる《交響曲第8番》。リヒテルの録音で知られる《ピアノ協奏曲》は、演奏される機会の少ない作品。この難曲に挑むのは、1991年生まれの北村朋幹。中学時代に東京音楽コンクールで第1位と「大賞」を獲得した俊才。その演奏は知的でバランス感覚に優れ、圧倒的な支持を得ている。

シリーズ最終回で演奏されるのは、「愛」を表わした序曲《オセロ》作品93と劇的な表現とともにノスタルジックなメロディが魅力の《ヴァイオリン協奏曲》作品53、そしてドヴォルザークがアメリ

リカ時代に書き上げた《交響曲第9番「新世界より」》。ヴァイオリンの戸田弥生はエリザベート王妃国際音楽コンクールで優勝し、アルゲリッチやエルンバシヤ、カントロフら名手との共演も多い。真摯に音楽と向き合い、とりわけ緊張感みなぎる演奏は感動的だ。今回の「ドヴォルザーク・セレクション」について尾高は、「なんとと言っても美しいメロディがあふれている作曲家です。家路、ユモレスクなど日本で親しまれている曲も多く、お客様に喜んでいただけたと思います」と期待を寄せている。

(文 道下京子)

2021.5/23(日) 2:00PM

[チェロ] 岡本侑也
序曲「自然の中で」op.91 / チェロ協奏曲 口短調 op.104 / 交響曲 第7番 二短調 op.70
ザ・シンフォニー チケットセンターでの一般発売は3/31(水)
先行予約:3/25(木) 一般発売:3/30(火)

2021.8/28(土) 2:00PM

[ピアノ] 北村朋幹
序曲「謝肉祭」op.92 / ピアノ協奏曲 卜短調 op.33 / 交響曲 第8番 卜長調 op.88
ザ・シンフォニー チケットセンターでの一般発売は5/26(水)
先行予約:5/20(木) 一般発売:5/25(火)

2021.10/8(金) 7:00PM

[ヴァイオリン] 戸田弥生
序曲「オセロ」op.93 / ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53 / 交響曲 第9番 ホ短調 op.95「新世界より」
ザ・シンフォニー チケットセンターでの一般発売は7/28(水)
先行予約:7/22(木) 一般発売:7/27(火)

[指揮] 尾高忠明 [管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団
A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円(税込)
[お問い合わせ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890
※Sinfonia先行予約は、ザ・シンフォニー チケットセンターまでお問い合わせください。
[主催] 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会 / ザ・シンフォニーホール

ドヴォルザーク Column

チェコを代表する作曲家アントニン・ドヴォルザーク。美しいメロディーが印象的な名曲をたくさん生み出し、後世に残した彼は、どんな人物だったのか…

ボヘミア生まれのアントニン・ドヴォルザーク(1841~1904)は早くから音楽に親しむものの、家業を継いでほしいと願う両親は、肉屋の修業のためにおじの家から彼を学校へ通わせる。その地で彼は、ドイツ語を指導した教師から作曲の基礎も学んだ。ブラハのオルガン学校を卒業し、21歳でヴァイオリン奏者としてブラハの仮劇場に入団。のちに指揮者として入団したスメタナの影響を受け、ドヴォルザークはチェコの国民意識を強くもつようになる。

1871年に仮劇場を退団後、彼は作曲に専念した。国家奨学金の審査の際、審査員のブラームスは彼を高く評価し、出版社ジムロック

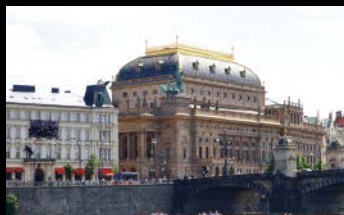
に紹介。出版社の依頼により作曲されたピアノ連弾曲《スラヴ舞曲集》は瞬く間に人気となり、ドヴォルザークの名は海外にも知られるようになった。

1892年、ニューヨークのナショナル音楽院の院長に就くために渡米(~95年)するも、ドヴォルザークはほどなくホームシックになる。そんな彼の祖国への思いは、音楽にも映し出されている。また、ネイティヴ・アメリカンらとも広く交流し、自身の秘書に黒人を採用した。

ドヴォルザークは最大の鉄道ファンとしても知られ、アメリカでもさまざまなSLを見るのを楽しみにしていたという。(文 道下京子)



鉄道ファンのドヴォルザークは、列車の時刻表、運転士の名前までも暗記していたという



1862年に開場したブラハの仮劇場の建物は、最終的に1881年、国民劇場の建物に組み込まれた

ファミリー、お友達、おひとりでも楽しい♪
感動と興奮！スゴ過ぎる体験をザ・シンフォニーホールで！



PROGRAM

空を飛んでいるような爽快感
『魔女の宅急便』より「海の見える街」★
思わず口ずさんでしまう“ポニョ”
『崖の上のポニョ』より「崖の上のポニョ」
聴けば一発で元気が湧いてくる！
『となりのトトロ』より「となりのトトロ」、「さんぽ」★
いつでも心に迫る優しいうた
『千と千尋の神隠し』より「いつも何度でも」
荘厳でファンタジックな不朽の名曲
『もののけ姫』より「もののけ姫」★
儚げなあのフレーズがどのように蘇る？
『風の谷のナウシカ』より「ナウシカ・レクイエム」★

情感たっぷり！壮大なスケールを体感
『ハウルの動く城』より「人生のメリーゴーランド」★
合唱でも歌われる機会が多いあの曲
『天空の城ラピュタ』より「君をのせて」★
ノスタルジックな癒しの一曲
『千と千尋の神隠し』より「あの夏へ」★
映画の世界観を追体験できる！
交響組曲『魔女の宅急便』★
身代わりジジ〜ジェフ、暴飛行の自由の冒険号〜おじいさんのデッキブラシ〜デッキブラシでランデブー

（ほか）
★プロジェクションマッピング付き

CHECK POINT	① ジブリ映画の“みんなが大好きなあの曲”を一挙に演奏！
	② 11:30公演は0歳から楽しめる！ 泣いて笑って歌ってOK！
	③ 超絶シリーズのファン待望の新企画！ 幻想的なマッピングにも期待

[オルガン]大木麻理	
2021.5/1(土) 11:30AM/3:00PM/7:00PM [3回公演]	
※休憩なし。約60分間のコンサートです。※11時30分公演：0歳のお子様からご入場可能です。乳幼児のお子様（お膝の上でも）も必ず座席券をお求めください。※15時・19時公演：3歳以上の静かに鑑賞頂けるお子様からご入場可能です。 全席指定 各3,000円（税込） [お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 [主催]ザ・シンフォニーホール	
発売中	

続く5月1日の「超絶コンサート」のテーマは「魔女の宅急便」。こちらにも超絶シリーズの注目の最新作で、今回が初演。演奏されるのは、世界的な人気を誇るスタジオジブリ・宮崎駿監督のアニメ映画を彩ってきた久石譲による名曲の数々。表題作の他、「風の谷のナウシカ」「天空の城ラピュタ」となる「となりのトトロ」「もののけ姫」「千と千尋の神隠し」「崖の上のポニョ」など、世界で愛され続けているジブリ映画史をダイジェスト的に振り返りつつ、その名場面をオルガンと映像による新たな感動で味わえるのが嬉しい。

また、今回は『魔女の宅急便』の映画音楽で構成した組曲「魔女の宅急便」の抜粋版も披露。一昨年、本作の音楽を手がけた久石譲のワールド・ドリーム・オーケストラが初演＆CD化を行っているのが、壮大なオケと荘厳なパイプオルガンの聴き比べも面白そうだ。

なお、前述の『超絶のボヘミアン・ラプソディ』は1日昼夜の2回公演だが、この『超絶の魔女の宅急便』は、11時30分、15時、19時と、1日3回公演で開催される。中でも11時30分の回では、0歳児から入場可能。大きな声で歌っても、泣いても笑っても大丈夫なので、安心して家族みんなで思い思いに楽しんでいただきたい！



PROGRAM	QUEEN スピード感溢れるメロディが心地よい I WAS BORN TO LOVE YOU ★ ボーン・トゥ・ラヴ・ユー 有名すぎるロックの名曲 WE WILL ROCK YOU ウィ・ウィル・ロック・ユー 心躍らす疾走感あるメロディーが◎ DON'T STOP ME NOW ドント・ストップ・ミー・ナウ スリリングに展開していくエモーショナルな1曲 BOHEMIAN RHAPSODY ★ ボヘミアン・ラプソディ	ABBA ミュージカルシーンも蘇る1曲 MAMMA MIA ★ マンマ・ミーア 言わずと知れたポップスの至宝 DANCING QUEEN ★ ダンシング・クイーン 日本でも大ヒットとなったディスコ・ナンバー VOULEZ VOUS ★ ヴーレ・ヴー 魅惑のリズムで聴くものを惹きつける LAY ALL YOUR LOVE ON ME レイ・オール・ユア・ラヴ・オン・ミー ★プロジェクションマッピング付き

CHECK POINT	① 世代を超えて今も愛される 2大レジェンドの名曲ばかり
	② ロック&ポップスの王道と オルガンの融合で新たな魅力を発見
	③ めくるめく煌びやかな 音と光のシャワーが胸熱！

[オルガン]大木麻理	
2021.4/24(土) 2:00PM/7:00PM [2回公演]	
※休憩なし。約60分間のコンサートです。 ※4歳以上のお子様からご入場可能です。 全席指定 各3,000円（税込） [お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 [主催]ザ・シンフォニーホール	
発売中	

スイス・クリーン社製の豊麗でロマンティックな音色を誇るザ・シンフォニーホールのパイプオルガンと、プロジェクションマッピングのコラボによる人気シリーズが、今春も盛大に開催される！

超絶シリーズ第4弾『超絶のボヘミアン・ラプソディ』は、昨年5月に初演予定で、早々にチケットが完売したものの、コロナ禍で9月に延期。だが、今度はコロナ・ガイドラインの設定による収容人数オーバーで再延期となつてしまい、今回満を持して公演が実現するという次第だ。

プログラムは「一昨年、映画『ボヘミアン・ラプソディ』で社会現

象となったイギリスの伝説のロック・バンドQUEENと、スウェーデンのポップスグループABBAの名曲ばかりで、発売から40年経ってもファンの心を掴んで離さない。

「ウィ・ウィル・ロック・ユー」「ドント・ストップ・ミー・ナウ」「ダンシング・クイーン」など、もともと色彩感の強い歌が原曲と、それらに合わせて生まれる新たな映像美に大きな期待が高まる。ファンの皆様からも公演開催の要望がとても多かっただけに、ぜひともお聴き逃しなく！！

プロジェクションマッピング×パイプオルガン

春の2本立て！！

文 渡辺謙太郎

恒例の6月

山響さくらんぼコンサート

「84歳の今、どうしても弾いておきたい曲がある。」

館野 泉



© 渡田 聡



「モーツァルトのDNAを持つ指揮者」

今年2月、在京楽団の定期演奏会。阪

山響とともにザ・シンフォニーホールの舞台上に降り立つ館野泉。2021年11月に85歳を迎えるクラシック界のレジェンド。2002年に脳溢血で倒れ、半身不随となるも、その運命を受け止め「左手のピアニスト」として活動を展開してきた。今回のプログラムを相談している際に、「どうしても弾いておきたい曲がある」と強く演奏を希望したのが「ディヴァージョンズ」だった。ブリテンが1940年に作曲したこの作品は、第2次世界大戦への不安の中で生み出された傑作。山響では愛息ヤンネが第2ヴァイオリンの首席を務めている。愛情に満ちた舞台になることだろう。

哲朗がモーツァルトを指揮した際に、音楽ジャーナリストが感嘆して残した言葉だ。「旋律が繰り返されるたびに繊細に変化し、空気を変えていく。ドイツ、オーストリアで20年間腰を据えて活動した阪だからこそ得られた表現だろう。ヨーロッパでもこれほどのモーツァルトを奏でられる指揮者は少ない」と、絶賛は止まらない。阪自身、「何を指揮したいか?と問われればモーツァルト」と語るように、この作曲家への思いは深い。古楽器・ナチュラル楽器を用いる山響のサウンドに阪の持つ歌心が組み合わさったとき、どこでしか聴けないモーツァルトが生まれることだろう。

コロナ禍の中で深まった

信頼関係：山響と阪

2019年に山響常任指揮者に就任した阪。同年6月、ザ・シンフォニーホールでのOPERA GALAも記憶に新しい。コロナ禍の中で、急遽ベートーヴェン交響曲全曲演奏プロジェクトを編成。9か月間で6回のコンサートを開催し、ライブ配信を通じて全世界に発信した(全曲完成までは第九を残すのみ)。

「短期間でベートーヴェンに取り組めたことは、私と山響の音楽的会話をするうえで、計り知れない効果をもたらした。」と山響との今後への手応えを感じる阪。初期ロマン派の傑作シューベルトとモーツァルト、そして20世紀を代表するブリテン。多彩なプログラムに期待が膨らむ。

「さくらんぼコンサート」恒例！

来場者全員へ山形県産さくらんぼをプレゼント！

2012年から続く大阪公演では、来場者全員に山形県東根市産のさくらんぼがプレゼントされる。恒例の、ロビーで開催される「山形物産展」もコロナの影響を考慮しながら、開催を予定している。山響はコロナ禍の中で阪哲朗(両親が山形出身!)とともに、8回にわたり独自のライブ配信を敢行した。その際に、山形の魅力映像を作成し、配信したことは、食と温泉の国のオーケストラの面目躍如。SNSには、「山形に行きたい」との声が多数寄せられる。「ほんとに大好きなホール」と、ザ・シンフォニーホールへの愛情を隠さない阪。2020年度はコロナの影響で中止となった「さくらんぼコンサート」。2019年以降、コロナ禍の中でも育まれてきた阪と山響の音楽がザ・シンフォニーホールの空間を満たし、6月の風物詩が再び始まること、今から楽しみだ。

さくらんぼコンサート2021 大阪公演

[指揮] 阪 哲朗 [ピアノ] 館野 泉

モーツァルト：交響曲 第38番 二長調「プラハ」K.504

ブリテン：左手のピアノと管弦楽のための

主題と変奏「ディヴァージョンズ」作品21

シューベルト：交響曲 第3番 二長調 D.200

2021.6/26(土) 5:00PM

S 5,100円 A 4,100円 B 3,100円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] 山響チケットサービス 023-616-6607

[主催] 公益社団法人 山形交響楽協会 / ザ・シンフォニーホール

一般発売：3/22(月)

Interview

指揮
川瀬賢太郎

©Yoshinori Kurosawa

〈名曲シリーズ〉 大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.17

シリーズ8年目に突入！
エネルギッシュな気鋭マエストロが初登場



大阪フィルハーモニー交響楽団

僕が自信を持って
「名曲だ！」と思う作品

大阪フィルとザ・シンフォニーホールのタッグで名曲をお贈りする「ソワレ・シンフォニー」。ソワレII夜公演に華麗なる管弦楽の調べへと誘う人気シリーズだ。5月の「Vol.17」を指揮するのは川瀬賢太郎。現在、名古屋フィル正指揮者、神奈川フィル常任指揮者などを兼任し、八面六臂の活躍を繰り返す俊才だ。

今回の公演に向けての聴きどころや意気込みを語ってくれた。

演奏されるのは、J.S. バッハ（エルガー編）の「幻想曲とフーガ」、スークの組曲「おとぎ話」、ブラームスの交響曲第1番。ずばり、聴きどころは？

「昨年はベートーヴェン生誕250年で、コロナ禍にあっても幸いなことに沢山の作品を指揮できました。そして、改めてベートーヴェンって凄いなと思って。彼の後、交響曲を書いた作曲家は皆、ベートーヴェンという十字架を負いながら作曲したと思います。ブラームスも然りで、彼が背負ったベートーヴェンの十字架が、このあまりにも素晴らしい交響曲を生み出したと言えます。僕は人間の本质は苦悩だと思います。ですからこれほどまでにこの交響曲が皆様に勇気を与えるのでしょうか。」

あと、もう1人多くの音楽家に影響を与えたのがJ.S. バッハ。今回のプログラムはどこかでドイツの3大Bを感じるプログラムです。エルガーが編曲したサウンドはカッコよく良い意味で派手ですが、実はオリジナルに忠実でリストと愛が感じられます。そして、スークの『おとぎ話』はもって演奏される機会が多くあるべき作品。大阪の皆様は、こんなに素敵な作品があるんですよ！と自信を持ってご紹介したいと思っています。」

川瀬はザ・シンフォニーホールに格別の思い入れを抱いているという。

「初めてこのホールを訪れたのは2007年。PMFという音楽祭のアシスタントコンダクターとしてでした。ホールの響きを聴いたその瞬間から現在に至るまで、僕はこのホールの豊かなサウンドに恋をしています。そして何より、ホールのスタッフの皆様の心遣いにいつも感動します。訪れる度に目にするメッセーじカード。こんなに素敵な気持ちにさせてくれるホールは、大げさではなくザ・シンフォニーホールだけです！」

最後に、この公演を楽しみにしているファンに向けてメッセーじをお願いすると、次のように力強く結んでくれた。

「『名曲』の概念は人それぞれだと思います。今回のプログラムは僕が自信を持って『名曲だ！』と思う作品をプログラミングしました。この公演が皆様にとって新たな発見の連続になればと思います。また、このような困難な世の中において皆様に音楽が安らぎや生きるエネルギーになることを願っております。文化は心のサプリメントだと思っています。僕たちに預けて下さった2時間、必ず有意義な時間と思い出として皆さまにお返ししたいと思います!!」

(文 渡辺謙太郎)

[指揮] 川瀬賢太郎

[管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団

エルガー＝バッハ：幻想曲とフーガ 八短調 op.86 (J.S. バッハのBWV537による)
／スーク：組曲「おとぎ話」op.16／ブラームス：交響曲 第1番 八短調 op.68

2021.5/13(木) 7:00PM

A 5,100円 B 3,100円 (税込)

[お問い合わせ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催] 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会／
ザ・シンフォニーホール

発売中



“ムーンショット型研究開発制度”とは

日本発の破壊的イノベーションの創出を目指し、従来技術の延長にないより大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発（ムーンショット）を推進する新たな制度です。

国が、「Human Well-being」（人々の幸福）を目指し、その基盤となる社会・環境・経済の諸課題を解決すべく、2050年までに達成すべき目標を決定。内閣官房、内閣府、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省が連携し研究開発を推進します。

■内閣府ホームページ

<https://www8.cao.go.jp/cstp/moonshot/index.html>

—— サプリメントコンサートは「西本智実ムーンショット音楽 感動共創プロジェクト」の一環ですか？

前半のプログラムは、「ムーンショットプロジェクト」として医療者を迎え「脳科学と音楽科学」を実演の中で皆さんと体験します。後半プログラムは「ヨーロッパ文化支援財団」によって委嘱されましたアレクセイ・シヨール氏の作品を関西初演いたします。シヨール氏の作品はとても絵画的です。聴く人それぞれの心象風景が描けるのが音楽の素晴らしいです。

—— 音楽と科学の共創を目指すきっかけは？

私が子どものころ、探査機ボイジャーに搭載された「ゴールデンレコード」の存在を知りとてもワクワクした記憶があります。地球上の様々な音楽や、波の音や雷の音、生き物の鳴き声、そして

生活音までが宇宙に解放されたのです。ドラえもんが時代が始まったんだ！と思いました。中学生になった頃、レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿を知りこちらも夢中になりました。

音楽と科学とは接点のない両極な存在と思われがちですが、遡れば古代ギリシャのピタゴラス学派に辿り着きます。曲を作る際には過去の作品を分析する事で長い歴史を遡っていきます。宗教、民族、言語、文化的背景、哲学を内包し、産業とも結びついています。むしろ音楽と科学とは同じ観点があるとの考えで舞台演出に取り組んでいます。欧米では音楽と科学とを結びつけた学術プログラムがようやく始まっています。

音楽を楽譜という記号で記録する事によって、後世に伝えられています。それは2次元的です。演奏家によって音楽は3次元の世界になり、音楽の中で時間軸を越えていく事で4次元になります。

ます。音楽を表現していく上で科学も技術もとても重要な要素です。

—— バチカンでの指揮（バチカン国際音楽財団よりアーノンクール氏と「名誉賞」を同時受賞）、芸術監督として演出した「泉涌寺音舞台」（ニューヨークUS国際映像祭 TVパフォーミングアーツ部門銀賞）（ワールドメディアアフェスティバル ドキュメンタリー芸術番組部門銀賞）（受賞）など舞台制作もされています。

2013年からコロナ禍で中止になる2020年まで毎年招聘されていました。サンピエトロ大聖堂では「ローマ教皇の名によるミサ」、サンバオロ大聖堂では「バチカン国際音楽祭」を指揮。ミケランジェロやベルニーニが手掛けた大聖堂は壮大荘厳で、それらの作品はミサの中で「音と光の作品」を今生み出しているんだとさえ感じました。日本の自然を取り入れた美的感覚が好きで、舞台演出に取り入れています。

—— 慶応義塾大学SFC研究所上席研究員としても音楽科学に取り組みられています。

「誰もが享受できる音楽によって世界中の人々が幸せや希望を抱ける世界」の実現を目指した研究に取り組んでいます。私自身、子どもの頃に音楽によって心を慰められた経験があり「音楽の道」を

音楽を聴くのは脳？身体？心？

西本智実指揮

サプリメントコンサート



2021年、新たなムーンショット目標検討のためのビジョン公募検討チームが決定され、西本智実がチームリーダーを務める【西本智実ムーンショット音楽 感動共創プロジェクト】音楽科学チームが採択されました。

©塩澤秀樹

近藤嘉宏 (ピアニスト)

Yoshihiro Kondo, Pianist

桐朋学園大学首席卒業。1987年日本音楽コンクール第2位。ミュンヘン響との共演でデビュー後、カーネギーホール、ウィーン・ムジークフェライン、サントリーホール、ザ・シンフォニーホールなどの世界主要ホールでリサイタルを開催、2017年高雄交響楽団（台湾）と共演、18年光州市立交響楽団（韓国）定期演奏会に招かれるなど国際的に活躍の場を広げている。既に30枚以上のCD、DVDをリリース、最新盤は「リスト パラフレーズ」（OTTAVA）。



©中村風鈴人



ヨーロッパ文化支援財団（EUFSC）は新曲を委嘱し、世界的演奏家によって全世界へ紹介。作曲家アレクセイ・シヨールの作品を国際的なプロジェクトにプロモート。世界の名だたるコンサートホールや歌劇場で取り上げられ、ヴェンゲーロフはじめ著名なソリスト達によって演奏されている。2019年、ヨーロッパ文化支援財団から日本初演指揮者に西本智実が指名される。2021年5月、2回目となる日本公演が西本智実指揮により開催。（※感染拡大の影響により2020年から延期）

サプリメントコンサート

西本 & 医療者によるトークあり

【指揮】西本智実

【ピアノ】近藤嘉宏 【管弦楽】イルミナートフィルハーモニーオーケストラ

ドビュッシー：「小組曲」小舟にて・行列・メヌエット・バレエ／ペートル・ヴェネ：交響曲第6番第1楽章／R・コルサコフ：「熊蜂の飛行」／J・シュトラウス二世「雷鳴と電光」／Alexey Shor：「Travel Notebook」（ピアノ：近藤嘉宏）※すべて予定

2021.5.9（日）15:00開演 一般発売：3/20（土）

プラチナ席：8,000円 S席：5,000円 A席：4,000円 ハッピーシート：2,000円（各税込）

※ハッピーシートはA席のみ、ザ・シンフォニー チケットセンターではお電話のみのお取り扱いとなります。ハッピーシートは22歳以下（公演当日）の方対象シート。当日、年齢のわかる身分証をご持参ください。

【お問い合わせ】大阪アーティスト協会：06-6135-0503（平日10時～18時）

詳細はホームページをご参照ください。http://www.classics-festival.com/rc/

志してきました。小学校の時の文集には将来の夢に、「作曲家・指揮者、人々の心をなぐさめる音楽を作りたい」と書いていました。

個人の経験だったものが年月を重ね、世界中の方たちとの出会いによって音楽の普遍性を益々感じています。

音楽によって人間が幸せになる事とはどのような事なのか、医療界、歴史学、物理学、宇宙工学、様々な研究者のご協力を得ながら日々没頭しています。

チロ
横坂
源

大阪のファン注目& 期待の初リサイタル、 いよいよ開催迫る!



再起動 elegy 未来に向けて 横坂源 チェロ・リサイタル

©Takashi Okamoto

2010年に難関として名高い
ミュンヘン国際コンクールで第2
位に入賞してから10年。そのしな
やかかつドラマティックな演奏で
日本を代表するチェリストに成長
した横坂源のリサイタルが、いよ
いよ間近に迫ってきた。

当初は2020年3月に開催予
定だったが、コロナ禍で延期。今
年の2月21日には「Best of
Beethoven」のファイナル
に出演するなど、今やザ・シンフォ
ニーホールのファンにおなじみと
なったこともあり、この公演にも
多くの期待と注目が集まっている。

今回は、チェリストの旧約聖書
と謳われるJ.S.バッハの無伴奏
組曲で幕を開け、カサド、フォーレ、

ピアノ 萩原麻未
第65回ジュネーヴ国際コン
クール(ピアノ部門)におい
て日本人として初めて優勝



©Marco Borggreve

フアリヤ、シューマンなどの多彩
な小品をバランスよく配置。そし
てラストは、共演のピアノが伴奏
ではなく対等な相手として掛け合
うラフマニノフのソナタに挑む重
厚なプログラムがそろっている。

そして共演者として、その重責
を担うのが萩原麻未。横坂と同
じ2010年に難関のジュネーヴ
国際コンクールで日本人初優勝を
飾った後、やはり彼同様に飛躍的
な活躍を繰り広げていることは周
知の通りだ。

かつてのインタビューで、「演奏
会のプログラムは、共演する友人
との成長の証」と語っていた横坂。
盟友萩原と描き出す「現在」に乞
うご期待!

(文 渡辺謙太郎)

[チェロ]横坂 源 [ピアノ]萩原麻未

J.S.バッハ:プレリュード ~無伴奏チェロ組曲 BWV1007 第1番より
ノカサド:親愛なる言葉/フォーレ:夢のあとに/フォーレ:エレジー
op.24/ファリヤ:火祭りの踊り/シューマン:アタージョとアレグロ
op.70/ラフマニノフ:ヴォカリーズ op.34-14/ラフマニノフ:チェ
ロ・ソナタ短調 op.19 ほか

2021.3/27(土) 7:00PM

全席指定3,300円(税込)

[お問い合わせ]ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

[主催]ザ・シンフォニーホール

発売中

石田泰尚 ヴァイオリン・レジェンド

ハマのカリスマが再び大阪に!
今度は名作ソナタを披露する!

[ヴァイオリン] 石田泰尚

[ピアノ] 中島 剛

ブラームス:F.A.E.ソナタ 第3楽章「スケルツォ」
グリーグ:ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ハ短調 op.45 ほか

2021.7/11(日) 2:00PM

全席指定 4,400円 (税込)

[お問い合わせ] Mitt 03-6265-3201

[主催] 日本コロムビア株式会社/ザ・シンフォニーホール

発売中

ヴァイオリン: 石田泰尚



舞台上に現れると、その場の空気にピンと緊張感が走る。圧倒的なカリスマ性と独特のスタイリッシュな演奏で、関西でも多くのファンをもつヴァイオリンの石田泰尚。

今年1月に開催された大阪で初めてのソロ・リサイタルは、多くの観客が詰めかける人気公演だったが、7月11日、待望の2回目のリサイタルが行われる。ブラームスやグリーグのソナタなど、クラシック王道の名作を集めた公演だ。

石田は三つの顔をもつ奏者である。まず神奈川フィル、京都市交響楽団でのコンサートマスターとしての顔。数十人の奏者をたばねる仕事で、演奏家としての力量はもちろん、集団を率いるトップとしての人間性も必要になる重責である。

さらに石田のもう一つの顔は、ピアノなどのクラシックの枠を超えたレパートリーの自由闊達な演奏で垣間見ることが出来る。そして最後に忘れてはならないのは、正統派クラシックのプログラムの中で見せる、洗練された知的奏者としての顔だ。

今回は、石田から絶大な信頼を得ている中島剛がピアノをつとめる。ピアノから古典まで幅広いレパートリーを誇り、端正な表現で評価の高い中島との絶妙な丁々発止によって、石田が名作ソナタをいかに演奏するか。ぜひとも駆けつけたいコンサートになるだろう。

(文 伊藤制子)

日本センチュリー交響楽団 ハイドンマラソン HM.24 「エステルハージ家 中期」

ハイドンの交響曲全曲マラソン!
2021年シーズンも華々しく駆け抜ける

[指揮] 飯森範親

[管弦楽] 日本センチュリー交響楽団

千原英喜:ピアノと7楽器のためのコンチェルティーノ(世界初演)/ハイドン:交響曲 第46番 口長調 Hob.I:46/ハイドン:交響曲 第45番 嬰ハ短調 Hob.I:45「告别」 ほか

2021.7/30(金) 7:00PM

A 5,000円 B 4,000円 (税込)

[お問い合わせ] センチュリー・チケットサービス 06-6848-3311

[主催] 公益財団法人日本センチュリー交響楽団

一般発売: 3/15(月)

指揮: 飯森範親



生涯に104曲もの作品を残した「交響曲の父」ハイドン。その全曲を日本センチュリー交響楽団が首席指揮者の飯森範親と8年かけて演奏する「ハイドンマラソン」。2015年に始動したが、20年の第19回で後半に折り返した際、会場がザ・シンフォニーホールへ移り、これで第24回目を迎える。

公演テーマは「エステルハージ家中期」。当家はハンガリーの大貴族で、ハイドンはこちらの宮廷楽団で30年近く働き、多くの充実した作品を生み出した。今回お届けするのは、その中期に書かれた交響曲第56、46、45番。

第56番には、当時のエステルハージ楽団にいなかったトランペットが華々しく活躍。第46番でも調性や構成に多くの創意が試みられている。そして、「告别」の異名で知られる第45番は、作曲者の最も人気の高い交響曲のひとつ。主人の夏季長期休暇に同行して里心のついた楽団員の願いを叶えるべく、曲の最後に向かって編成を減らすことで、舞台から一人ずつ去ってゆく第4楽章はあまりにも有名だ。

そして今回は、千原英喜「コンチェルティーノ」を世界初演。日本センチュリー交響楽団に寄付した方が気鋭作曲家の委嘱者となる「新曲委託パトロン制度」を利用した企画なので、エステルハージ家とハイドンの関係になぞらえた意味でもお楽しみ!

(文 渡辺謙太郎)

Osaka Shion Wind Orchestra

オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

“日本で最も長い歴史と伝統を誇る交響吹奏楽団”の名のもとに吹奏楽界をリードする
オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラから、今シーズンも目が離せない!

2021年度
シーズンも
Shion旋風を
巻き起こす!



©飯島 隆

バラエティに富んだ
必見のラインナップ

2021年度の注目はなんと
言っても、Shion音楽監督 宮
川 彬良指揮による、宇宙戦艦ヤマ
ト祭り《Yamato & Vill
ans!》。副題にもある通り、
個性豊かなVillans（敵対
勢力）にもフォーカスした挑戦的
なプログラム。新アレンジの曲も
多く、ヤマトファン必聴の演奏会
となる。映画の公開とも重なり完
売必至のため、お早めにチケット
の確保をオススメしたい。

吹奏楽経験者なら誰もが通る
道、作曲家アルフレッド・リ
ードの生誕100年を記念した
オール・リード・プログラムの第
139回。芸術顧問 秋山和慶の手
によって、名曲の数々が響き渡る。

吹奏楽に馴染みのない方にも聴
いてもらいたいの、日本音楽界
の巨匠 汐澤安彦を迎える第140
回。歌劇「イーゴリ公」から、韃
靼人の踊りをはじめショスタコー
ヴィチの「祝典序曲」、チャイコフ
スキーの序曲「1812年」など
クラシックの名曲を吹奏楽アレ
ンジで披露。吹奏楽の新たな魅力
をぜひ堪能いただきたい。

吹奏楽と侮るなかれ!と熱い想
いの詰まった全6公演。お客様の
想像を遥かに超えるShionサ
ウンドにご期待ください!

2021-2022 シーズンラインナップ

[お問い合わせ] Shionチケットセンター 0800-919-5508

第136回定期演奏会

2021.4/18(日)
2:00PM

[指揮・作曲] フランコ・チェザリーニ

◎オール・チェザリーニ・プログラム
交響詩「アルプスの詩」
ピザンティンのモザイク画
交響曲 第2番「江戸の情景」



第137回定期演奏会

2021.6/27(日)
2:00PM

[指揮] 宮川 彬良

◎宇宙戦艦ヤマト祭り《Yamato & Villans!》
※詳細は後日発表



©M.Daisuke

第138回定期演奏会

2021.9/26(日)
2:00PM

[指揮] ダグラス・ボストック
[トロンボーン] 玉木 優

伊藤康英: 煌夜 - 祭の幻想 / トロンボーンと吹奏楽のためのソナタ / 真島俊夫: 鳳凰が舞う〜印象、京都 石庭金閣寺 / 富士山 - 北斎の版画に触発されて - ほか



第139回定期演奏会

2021.11/28(日)
2:00PM

[指揮] 秋山 和慶

◎アルフレッド・リード 生誕100年記念 オール・リード・プログラム / 序曲「春の猟犬」 / 「ハムレット」への音楽 / 法華経からの三つの啓示 / アルメニアン・ダンス パート1 ほか



第140回定期演奏会

2022.1/22(土)
2:00PM

[指揮] 汐澤 安彦

バーンスタイン: キャンディード序曲 / ショスタコーヴィチ「祝典序曲」 / ワグナー: 歌劇「ローエングリン」から「エルザの大型堂への行列」 / チャイコフスキー: 序曲「1812年」op.49 ほか



第141回定期演奏会

2022.3/26(土)
2:00PM

[指揮] 山下 一史

アラルコン: インヴォカシオン〜「エル・ブエルト」を元にして / スティーヴンソン: 交響曲 第2番「ヴォイセズ」 / バーンズ: 交響的葬送曲 (交響曲 第7番) op.135



各公演 S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 (税込) ※やむを得ぬ事情により、出演者、演目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター ▶電話/06-6453-2333 ▶WEB/<https://www.symphonihall.jp>

Sinfonia 28